

卒業證書

陸軍准尉萩原三郎

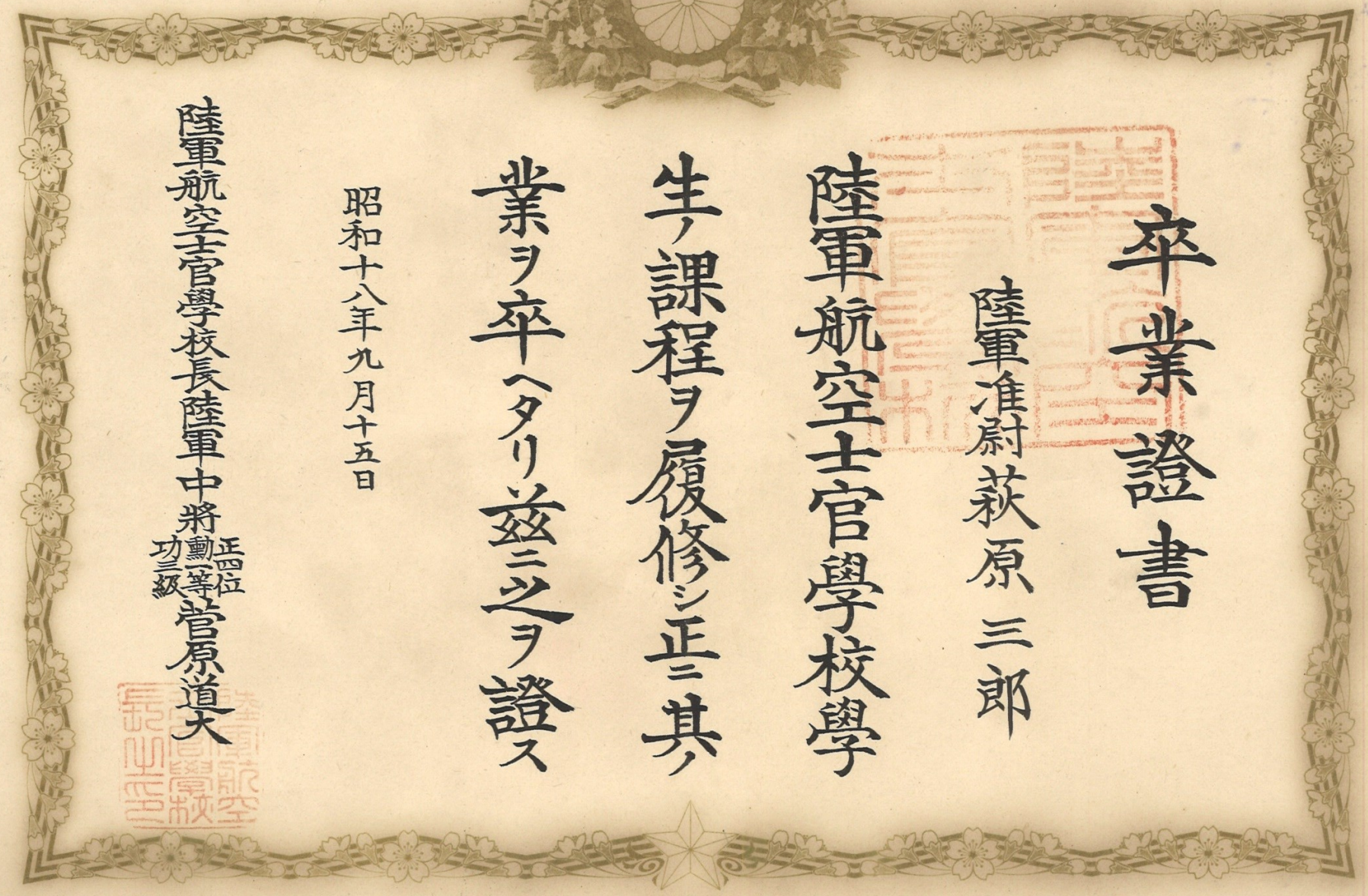
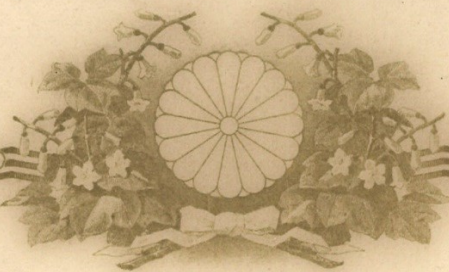
陸軍航空士官學校學

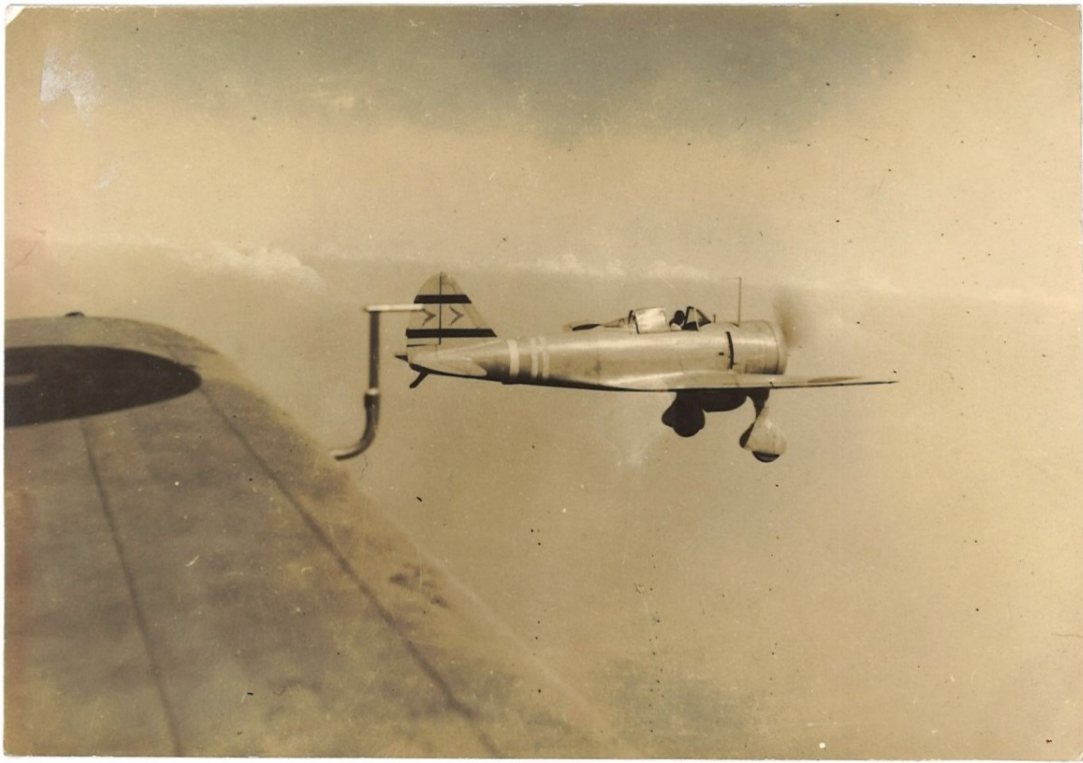
生課程ヲ履修シ正ニ其

業ヲ卒ヘタリ茲ニ之ヲ證ス

昭和十八年九月十五日

陸軍航空士官學校長陸軍中將勳三等功三級菅原道大





三郎は、大正4年三重県四日市市平尾町にて生を受けました。当時の事を、多く語る事はありませんでした。合間を見ながら遺品整理をしていたら、陸軍航空士官学校の卒業証書が出てきました。28歳だったんですね。

「戦友に撮って貰った」とメモ書きしてある一枚を見つけました。綺麗に撮れているのに驚きです。今で言うエレメント飛行？





大尉任官時と記されてました

陸軍航空士官学校を卒業して、2ヶ月で少尉に任ぜられる。  
※夫妻での記念写真は、任官時の物かどうか不明です。

大尉任官の証は見つかってませんが、軍服の襟章が星3つ  
なので間違いはないと思います。

同 昭和18年12月15日 正八位の位階を賜る  
翌 昭和19年 2月16日 勲六等瑞宝章を賜る

終戦 昭和20年(1945年)8月15日

飛龍会の参加証にテプラ？で苗字が貼り付けてあるので  
1988年頃の集会だったのでしょうか？  
三郎は、晩年入退院を繰り返し平成2年に他界。  
本人が参加出来たのか？戦友さんがお持ち頂いたのか？  
不明ではありますが、しっかりと保管されてありました。

そして、社屋前での写真

Topics 一般向けカラー写真登場が1965年(昭和40年)だそうです。

【名四国道】概要

1960年(昭和35年)6月起工

1969年(昭和44年)12月・・・西部区間 昌栄町～中里町 開通

【塩浜街道】概要

1954年(昭和29年)12月25日 路線認定

起点～終点・・・四日市市千歳町～鈴鹿市白子町



名四国道・高架工事中





叙位の証は、当時授与されたものでありますが  
叙勳の方は、当時の物に御璽が無く改めて賜ったものと思われます。  
当時の叙勳賞は、紛失しないよう額内に収めました。